

《令和5年度ふるさと納税寄附金使途別充当事業》

ふるさと納税項目	ふるさと納税 決算額（円）	事業別ふるさと納税 充当額（円）	事業名	事業目的
3「活気にあふれ地域の良さを伸ばすまち」寄附金	5,250,000	1,772,000	創業支援・事業承継支援事業費	《事業の目的》 がんばる事業者を応援するため、創業支援・事業承継支援事業により、創業を支援するとともに、事業者の円滑な事業承継を促進し、地域経済の持続的な発展を図る。 《事業実施内容》 ・産業支援センターの開設に向けた関係機関との調整、整備及び管理運営業務の委託を行った。 ・創業希望者や創業間もない経営者などを対象として、創業支援セミナーを開催した。 《事業成果》 ・産業支援センターは、3月4日に報道向けの内覧会を経て3月15日に開設し、オープニングセミナーを実施した（開設日から3月末までの実績 カフェ及びコワーキングスペースの利用者：15名、相談対応：8件、視察見学対応：9件）。また、管理運営業務受託事業者と連携し、特設ホームページやSNSを立ち上げ、周知を開始した。 ・創業支援セミナーは、3月23日に産業支援センターで開催し、11名参加した。創業支援に長けた講師から、創業の心構えや準備内容等を説明していただいた。終了後の参加者アンケートでは、回答した9名から「大変参考になった」または「参考になった」の評価を得ることができた。
		377,000	茶園管理推進事業費	《事業の目的》 活力ある茶業の振興を推進するため、茶園管理推進事業により、茶園整備及び農地利用集積、GAP制度等の活用を推進することで、生産性と信頼性の高い茶葉生産体制の確立を図る。 《事業実施内容》 ①茶品評会出品奨励金の支出 ②茶園集積推進事業費補助金の支出 ③茶園再編整備事業補助金の支出 ④安心安全の菊川茶生産推進事業補助金の支出 ⑤環境保全茶栽培事業補助金の支出 《事業成果》 ①茶品評会出品奨励金の支出 全国、関東ブロック、県の品評会を対象に11団体に支出した。「全品・関ブロ、県品」にて市内茶生産組合3団体が上位入賞を果たしたことにより、菊川茶の評価と生産者の意欲向上が図られた。 ②・六郷地区 桃美緑園 1.57ha、桃堀川園 2.89ha ・小笠南、小笠東地区 赤堀直樹 1.36ha 計5.82haの茶園集積事業を実施した。 ③牧之原、牛蒨、沢水加（3箇所）0.66haの茶樹伐間、伐根を実施した。 集積推進事業及び茶園再編整備事業により茶生産者の生産性向上における経営の安定と担い手の集積による耕作放棄地の未然防止が図られた。 ④荒茶分析:番茶検査数（GAP、JGAP）1番茶：15点 2番茶：14点 秋冬番茶：16点 検査を実施したことで安全性を確保し、信頼性の高い菊川茶の生産の推進が図られた。 ⑤土壌分析調査、防除層会議、農薬残留分析を実施した。 分析調査を実施したことで安心安全で信頼性の高い菊川茶の生産の推進が図られた。
		1,442,000	商業活動支援事業費	《事業の目的》 がんばる商工業者を応援するため、商業活動支援事業により、商工会に対し各種支援を行うことで、商工業の活性化による地域経済の健全な発展及び勤労者の生活の安定と福祉の増進を図る。 《事業実施内容》 ・商工業観光振興事業費補助金【経営改善普及事業】 ・商工業観光振興事業費補助金【消費拡大事業】 《事業成果》 商工会が実施する経営改善普及事業に対する人件費及び消費拡大事業に対する事業費の補助を行った。消費拡大事業のイベント事業として、菊川文化会館アエルを会場に「菊川夜市」を開催し12,000人の来場があった。
		1,659,000	市観光協会連携事業費	《事業の目的》 市民力による魅力発信を支援するため、市観光協会連携事業により、観光協会の活動支援及びイベントでの連携や情報発信をすることにより、市外から多くの利用者を呼び込むことで交流人口の拡大と地域観光の活性化を図る。 《事業実施内容》 市観光協会と連携して市内外からの来訪者を迎え、消費を促進する。 ・菊川産業祭の開催（実行委員会形式） ・桜マルシェや代官屋敷竹あかり展などの市観光協会主催イベント等への支援 ・菊川市観光協会が運営するレンタサイクルへの支援 《事業成果》 市観光協会と連携して、各イベント等を実施することで、市内外からの来訪者を多く迎え、消費促進を図ることができた。 ・産業祭実行委員会に参画し産業祭を開催：25,000人 ・桜マルシェ（2,000人）や代官屋敷竹あかり展（523人）などの市観光協会実施イベント等への支援 ・菊川市観光協会が運営するレンタサイクルの利用者：1,721人